

埋蔵文化財調査等の結果

提言の基本的な方向

- 県民共有の財産として誰もが利用できることを前提に
- ① 集い、交流を通じて新しい魅力や価値を創造する場
 - ② 歴史性への配慮
 - ③ 都市核としての象徴性
 - ④ 周辺との調和と波及効果

提言の留意事項

- 埋蔵文化財については本格的な発掘調査を実施
- 歴史ある石垣は残す方向で検討
- 第三別館は保存・活用も視野に入れた調査を実施
- 公園機能の確保を前提とした江戸町公園との一体的な活用も検討

埋蔵文化財等調査結果 (H22.11~H23.3)

- 開発の際に本格的な発掘調査が必要となる範囲を推定
- 江戸時代の石垣は残す方向で検討
- 貴重な遺構であり、保存活用する際は、耐震補強が必要
- 江戸期の石積、明治期の庁舎遺構の取扱について検討が必要

